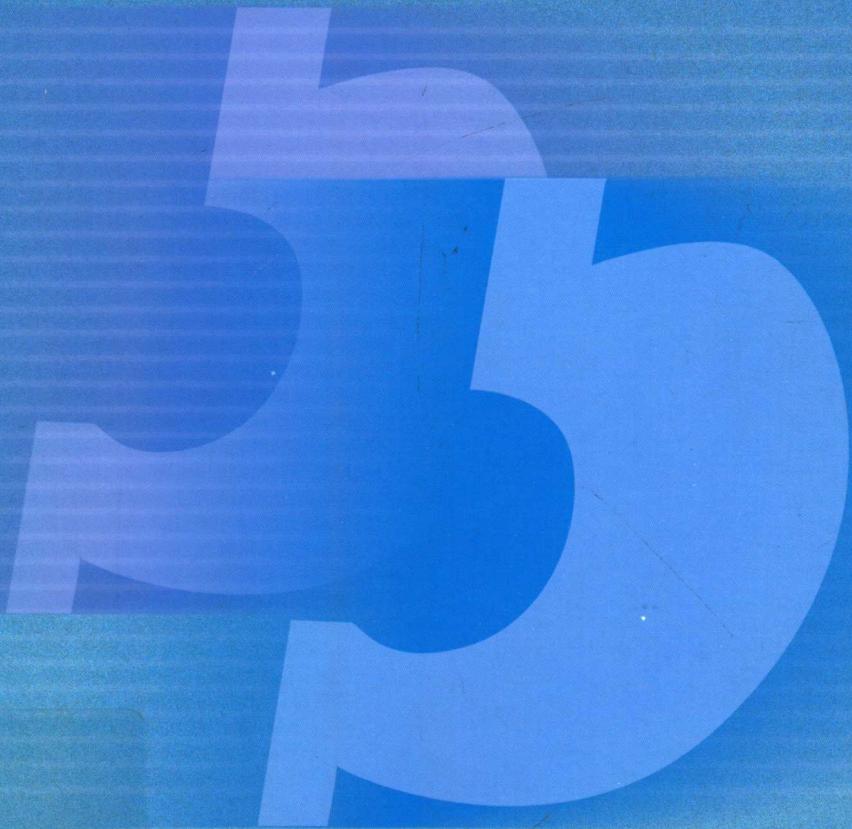


王兴民 主编

# 消化病 诊疗护理手册



山东大学出版社

R57-62

20141

# 消化病诊疗护理手册

王兴民 主编

山东大学出版社

## 图书在版编目(CIP)数据

消化病诊疗护理手册/王兴民主编. —济南:山东大学出版社,2013.7  
ISBN 978-7-5607-4828-3

I. ①消…

II. ①王…

III. ①消化系统疾病—诊疗 ②消化系统疾病—护理

IV. ①R57 ②R473.5

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 164642 号

---

责任策划 尹凤桐

责任编辑 唐 棣

封面设计 张 荔

---

出版发行 山东大学出版社

社 址 山东省济南市山大南路 20 号

邮 编 250100

电 话 市场部(0531)88364466

经 销 山东省新华书店

印 刷 东港股份有限公司印刷

规 格 720 毫米×1000 毫米 1/16

21.75 印张 4 彩插 379 千字

版 次 2013 年 7 月第 1 版

印 次 2013 年 7 月第 1 次印刷

定 价 48.00 元

---

版权所有，盗印必究

凡购本书，如有缺页、倒页、脱页，由本社营销部负责调换



本书作者主持召开国际消化会



本书作者主持召开国际消化会



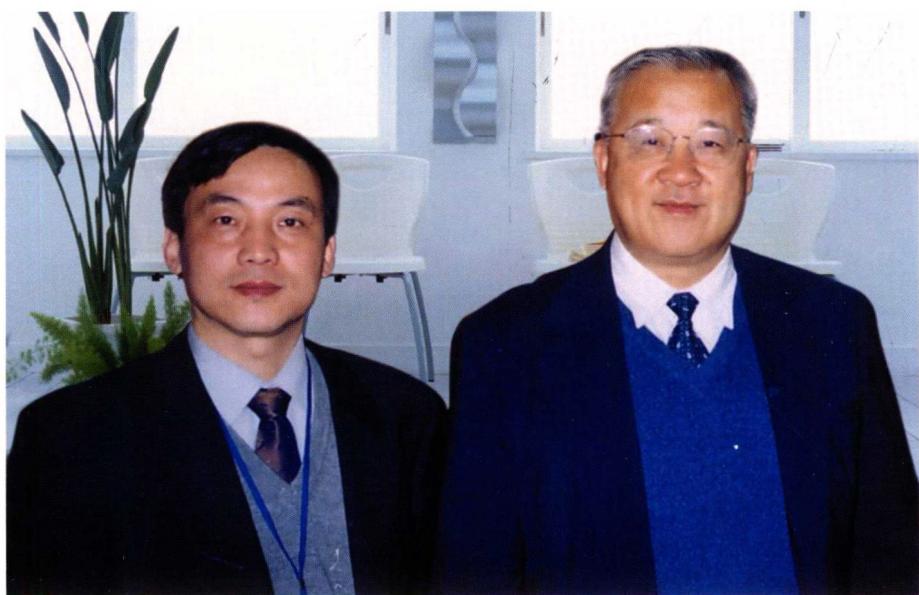
本书作者与中国工程院副院长樊代明院士(右)合影



本书作者与齐鲁医院李延青院长(右)和90医院陈桂荣教授(中)合影



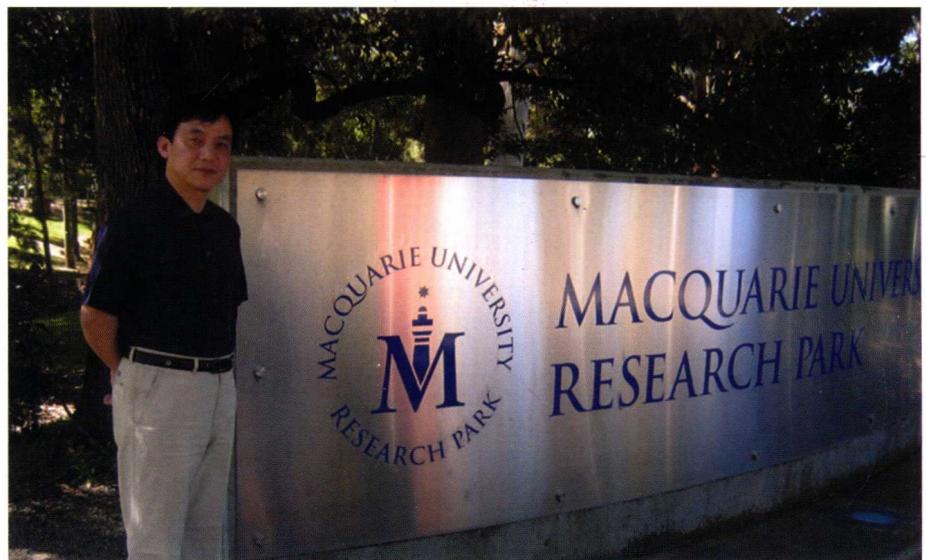
本书作者与复旦大学瑞金医院吴云林教授(右)合影



本书作者与北京大学林三仁教授(右)合影



本书作者与日本早期胃癌协会主席丸山雅一教授(左)合影



本书作者在澳大利亚 MACQUARIE 大学做访问学者

# 《消化病诊疗护理手册》

## 编 委 会

主 编 王兴民

副主编 丁 媛 王兴辉 王同忠 刘焕金  
刘爱国 杨志丽 徐 歆 张国梅  
侯广涛 赵秀森 董 涛

编 委 (以姓氏笔画为序)

丁 媛	王 同 忠	王 兴 民	王 兴 辉
刘 焕 金	刘 爱 国	孙 士 东	杨 志 丽
张 红	张 国 梅	赵 秀 森	侯 广 涛
姜 美 玉	徐 歆	徐 承 棉	董 涛

# 序一

临床护理与临床医疗同等重要、密不可分。每一位患者的康复都是护士和医生共同努力、密切协作的结果。长期以来，医生重视疾病的诊断、治疗，忽视疾病的护理；而护士只重视护理，不关注医疗，这样不利于患者的康复。随着病人及家属对医疗需求的不断增加，要求医护人员既能诊疗，又懂护理。消化系统疾病的专著很多，但是将护理和医疗有机地结合到一起的书却很少。王兴民主编的《消化病诊疗护理手册》既有医疗，又有护理；内容全面，形式新颖；是尝试，有创新。该书概括、系统、简明地介绍了消化系统疾病的诊疗技术护理，症状学护理，消化疾病的诊断、治疗及护理。是广大基层医院的医生和护理工作者的一本好工具书。

中国工程院副院长

中华消化病学会主任委员

樊代明 院士

第四军医大学校长

## 序二

该书有以下特点：①全面阐述了消化系统疾病的诊断、治疗技术过程，以及术前、术中、术后的护理。②全面叙述了消化系统疾病的诊断、治疗要点，以及该类疾病的护理要求。③写出了不同疾病的护理诊断，体现了护理、医疗的独立性和相互渗透、不可分割的统一性。④对部分慢性疾病给出了中医的辨证施治和中药治疗方案。⑤该书以手册的形式写成，特别适用于基层医院工作的医生和护士使用。

本书的主编王兴民是临床护理学教授，又是消化内科主任医师。在长期从事临床及护理的教学实践过程中积累了丰富的经验，对消化疾病的诊断治疗和护理有着深刻的体会和独到的见解。

《消化病诊疗护理手册》首版是2006年，我为之作序。近几年来，读者反映该著作内容全面、叙述简练、通俗实用，要求再版。作者认真修改，又加了中医部分，决定再版，以飨读者。

我再次作序向读者推荐。

山东消化病学会主任委员

山东消化内镜学会主任委员

山东大学齐鲁医院副院长

 教授

# 前 言

消化病是常见病、多发病。近几年来新的诊断、治疗技术不断增加,如核磁共振成像(MRI)、仿真CT、结肠镜、内镜下的肿瘤切除、胆道取石、支架置入术等,大大提高了消化疾病的临床诊治水平。每一项诊疗技术的操作都需要医生和护士的共同参与,密切合作,才能完成。目前,工作在第一线的临床医生和护士,特别是基层医院的医护工作者,很需要一本全面、概括地介绍消化疾病诊断、治疗、护理的工具书。众多专家从不同的角度,以不同的方式,写了很多消化疾病诊断、治疗方面的专著,而把护理结合到一起的却很少。我从事临床护理教学十几年,深感护理工作在疾病诊治过程中的重要性。在不断深入了解医疗和护理内在联系的基础上,尝试性地写了这本集消化疾病的诊断、治疗和护理于一体的书,供临床医疗和护理人员参考。

该书本着全面、概括、简练的原则,兼顾医疗、护理为特点。护理诊断和医疗诊断既有联系又有区别,同一个脏器不同疾患的护理诊断大致相同,因此在编写过程中,为避免过多重复,同一脏器的许多疾病中,仅对部分疾病写出护理诊断、护理措施,如食管疾病中以食管癌为代表;胃十二指肠疾病中以胃炎、胃癌为代表;肝脏疾病中以肝硬化、肝癌为代表;肠道疾病中以结肠癌、溃疡性结肠炎为代表等。读者可仿照范例,根据要求自己编写其他病的护理诊断、护理措施等。部分慢性疾病有中医诊疗方案。

本书的写作是一种尝试,在形式、内容及编写方面会存在许多不足之处,敬请同道批评指正。

潍坊护理职业学院附属医院院长 王兴民

# 目 录

## 总 论

第一章 消化系统护理概述	(3)
第一节 发展史	(3)
第二节 基本概念	(6)
第三节 发展趋势	(16)
第二章 消化系统诊疗技术与护理	(18)
第一节 鼻饲术	(18)
第二节 食管 pH 检测	(19)
第三节 食管测压检查	(20)
第四节 食管狭窄扩张术	(21)
第五节 食管支架置入术	(22)
第六节 洗胃术	(23)
第七节 胃肠减压术	(25)
第八节 三腔二囊管压迫术	(26)
第九节 食管胃底静脉曲张硬化剂治疗	(27)
第十节 食管静脉曲张皮圈结扎术(EVL)	(28)
第十一节 胃底静脉曲张黏合剂治疗术	(29)
第十二节 胃镜检查术	(30)
第十三节 上消化道息肉内镜摘除术	(31)
第十四节 上消化道早期癌内镜摘除术	(32)
第十五节 上消化道异物内镜治疗	(33)

第十六节	内镜胃造瘘术(PEG) .....	(34)
第十七节	内镜下逆行胰胆管造影术(ERCP) .....	(35)
第十八节	磁共振胰胆管造影术(MRCP) .....	(36)
第十九节	十二指肠乳头肌切开(EST)及取石术 .....	(36)
第二十节	内镜下胆管扩张及支架置入术 .....	(37)
第二十一节	经皮肝穿胆管造影及引流术(PTCD) .....	(38)
第二十二节	肝脏穿刺抽脓术 .....	(39)
第二十三节	肝脏穿刺活体组织采取术 .....	(40)
第二十四节	经颈静脉肝内门体支架分流术(TIPS) .....	(41)
第二十五节	经皮经肝动脉插管栓塞治疗术(TAE) .....	(42)
第二十六节	选择性腹腔动脉造影术 .....	(43)
第二十七节	小肠镜检查术 .....	(44)
第二十八节	小肠插管钡剂造影术 .....	(46)
第二十九节	腹腔穿刺术 .....	(47)
第三十节	胰腺穿刺术 .....	(48)
第三十一节	大肠镜检查术 .....	(49)
第三十二节	大肠息肉内镜摘除术 .....	(50)
第三十三节	早期大肠癌内镜摘除术 .....	(51)
第三十四节	灌肠术 .....	(52)
第三十五节	静脉回输腹水术 .....	(52)
第三十六节	色素内镜检查术 .....	(53)
第三十七节	超声内镜及经内镜小探头超声检查术 .....	(54)
第三十八节	腹腔镜检查术 .....	(55)
第三十九节	直肠膀胱陷窝穿刺术 .....	(56)
第四十节	消化道内镜消毒法 .....	(57)
第四十一节	胃肌电图测定术 .....	(58)
第四十二节	经皮肝穿刺门静脉造影术 .....	(59)
<b>第三章 消化系统症状学护理</b>	.....	(60)
第一节	吞咽困难 .....	(60)
第二节	恶心与呕吐 .....	(63)
第三节	反酸及胸骨后烧灼感 .....	(67)
第四节	上消化道出血 .....	(69)

## 目 录

第五节	下消化道出血	(74)
第六节	腹 痛	(77)
第七节	腹 泻	(83)
第八节	便 秘	(87)
第九节	消 瘦	(89)
第十节	黄 疸	(92)
第十一节	腹 水	(96)
第十二节	肝肿大	(102)
第十三节	腹部肿块	(104)
第十四节	腹 胀	(108)
第十五节	食欲不振	(111)

### 各 论 消化系统疾病诊治及护理

第四章	食管疾病	(117)
第一节	胃食管反流病	(117)
第二节	食管贲门失弛缓症	(120)
第三节	食管贲门黏膜撕裂综合征	(122)
第四节	食管憩室	(124)
第五节	食管裂孔疝	(126)
第六节	巴特食管	(128)
第七节	食管异物	(130)
第八节	食管良性肿瘤	(133)
第九节	食管癌	(136)
第十节	食管损伤	(143)
第十一节	食管先天性发育异常	(145)
第五章	胃及十二指肠疾病	(147)

第一节	急性胃炎	(147)
第二节	慢性胃炎	(149)
第三节	特殊类型胃炎	(155)

第五节	急性胃黏膜病变	(160)
第六节	急性胃扩张	(162)
第七节	急性胃扭转	(164)
第八节	胃内异物	(165)
第九节	胃下垂	(166)
第十节	消化性溃疡	(167)
第十一节	胃泌素瘤	(174)
第十二节	功能性消化不良	(177)
第十三节	胃良性肿瘤	(178)
第十四节	胃 瘤	(181)
第十五节	胃 MALT 淋巴瘤	(189)
第十六节	原发性胃淋巴瘤	(191)
第十七节	原发性十二指肠恶性肿瘤	(193)
第十八节	肠系膜上动脉综合征	(194)
第六章 小肠及大肠疾病		(196)
第一节	急性出血坏死性小肠炎	(196)
第二节	蛋白质丢失性胃肠病	(198)
第三节	肠假性梗阻	(199)
第四节	吸收不良综合征	(202)
第五节	小肠肿瘤	(207)
第六节	肠易激综合征	(209)
第七节	肠结核	(211)
第八节	克罗恩病	(213)
第九节	溃疡性结肠炎	(216)
第十节	伪膜性肠炎	(219)
第十一节	胃肠道息肉病综合征	(220)
第十二节	缺血性肠病	(223)
第十三节	肠道血管畸形及发育不良	(226)
第十四节	类癌及类癌综合征	(228)
第十五节	大肠良性肿瘤	(231)
第十六节	大肠癌	(233)
第十七节	肠梗阻	(237)

第十八节 惠普尔病.....	(240)
<b>第七章 肝脏疾病.....</b>	<b>(243)</b>
第一节 病毒性肝炎.....	(243)
第二节 吉尔伯综合征.....	(248)
第三节 Crigler-Najjar 综合征 .....	(248)
第四节 Dubin-Johnson 综合征 .....	(249)
第五节 Rotor 综合征 .....	(250)
第六节 肝内胆汁瘀积.....	(251)
第七节 妊娠期肝病.....	(252)
第八节 慢性自身免疫性肝炎.....	(254)
第九节 药物性肝病.....	(255)
第十节 酒精性肝病.....	(256)
第十一节 肝硬化.....	(258)
第十二节 门静脉高压症.....	(262)
第十三节 Budd-Chiari 综合征 .....	(266)
第十四节 肝性脑病.....	(267)
第十五节 肝-肾综合征 .....	(271)
第十六节 肝囊肿.....	(272)
第十七节 肝脓肿.....	(274)
第十八节 原发性肝癌.....	(277)
第十九节 转移性肝癌.....	(284)
第二十节 肝脏良性肿瘤.....	(285)
第二十一节 脂肪肝.....	(287)
第二十二节 肝豆状核变性.....	(288)
第二十三节 血色病.....	(290)
第二十四节 肝包虫病.....	(292)
第二十五节 中华分支睾吸虫病.....	(294)
第二十六节 肝结核病.....	(295)
<b>第八章 胆系疾病.....</b>	<b>(298)</b>
第一节 胆结石.....	(298)
第二节 急性胆囊炎.....	(299)

第三节 慢性胆囊炎.....	(300)
第四节 急性梗阻性化脓性胆管炎.....	(304)
第五节 原发性肝硬化性胆管炎.....	(305)
第六节 胆管口括约肌运动功能障碍.....	(306)
第七节 壶腹癌.....	(308)
第八节 胆囊息肉.....	(309)
第九节 胆囊癌.....	(310)
第十节 胆管癌.....	(311)
<b>第九章 胰腺疾病.....</b>	<b>(314)</b>
第一节 急性胰腺炎.....	(314)
第二节 慢性胰腺炎.....	(317)
第三节 胰性腹水.....	(320)
第四节 胰腺囊性纤维化.....	(321)
第五节 胰腺癌.....	(323)
第六节 胰腺内分泌肿瘤.....	(327)